

薬第634-14号  
令和元年10月21日

一般社団法人埼玉県病院薬剤師会会長 様

埼玉県保健医療部長 関本 建二



令和元年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会の開催について（依頼）

本県の薬物乱用防止の推進につきましては、日頃格別の御配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本県では県民へ薬物乱用防止に関する知識を普及し、理解を深めていただくため、厚生労働省との共催で標記の大会を別紙要領のとおり開催します。

つきましては、ポスター及び開催案内を下記の通り送付いたしますので、本大会の周知について特段の御配慮をお願いいたします。

なお、参加申し込みは、ポスター及び開催案内に記載の専用ホームページよりお願いいたします。

記

送付部数	ポスター	1部
	開催案内	1部

担当：薬務課薬物対策・献血担当 松本  
電話：048-830-3633（直通）  
FAX：048-830-4806  
e-mail：a3620-07@pref.saitama.lg.jp

# 令和元年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会開催要領

## 第1 名 称

令和元年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会

## 第2 目 的

麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の乱用による検挙者は依然として高い水準で推移しており、特に30歳未満の大麻検挙人員は、大麻事犯全体の半数以上を占めるなど深刻な問題となっている。

そこで、県民一人一人に薬物乱用による危険性・有害性を正しく認識していただくとともに、薬物乱用を根絶する意識醸成を図るため、「麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会」を開催し、薬物乱用防止に関する啓発活動を強力に推進するものである。

## 第3 実施機関等（予定）

主 催 埼玉県、厚生労働省

後 援 埼玉県教育委員会、埼玉県警察本部、  
埼玉県薬物乱用防止指導員連合協議会、一般社団法人埼玉県医師会、  
一般社団法人埼玉県薬剤師会、株式会社テレビ埼玉、  
株式会社埼玉新聞社、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター

## 第4 開催日時

令和元年11月23日（土・祝） 13時00分～15時30分

## 第5 会 場

埼玉会館 小ホール

埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目1-4

## 第6 大会の内容

1. 式典（主催者、来賓挨拶）
2. 表彰式（麻薬・覚醒剤乱用防止功労者表彰、知事感謝状贈呈、  
薬物乱用防止ポスターコンクール表彰）
3. 厚生労働省による講演
4. 内谷正文氏（俳優・映画監督）による一人体験劇
5. タレント、専門家及び高校生を交えたトークセッション
6. 大会宣言

その他

埼玉会館小ホールエントランスに、薬物乱用防止啓発ポスターコンクール優秀作品を展示する。

## 第7 参加者

県民（定員504名）



# 薬物乱用

## 防止 考えようぜ!

### 埼玉大会



ベンギンズ

自分の人生…  
大切に。



アニキ  
カッケー!



内谷正文氏

埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」



令和元年度

## 麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会

日時 令和元年 **11月23日** 土・祝

午後1時～午後3時30分  
(午後0時30分開場)

入場  
無料

### プログラム 概要

- 1 式典
- 2 表彰式
- 3 厚生労働省による講演
- 4 内谷正文氏による一人体験劇
- 5 トークセッション
- 6 ベンギンズによるオリジナルパフォーマンス
- 7 大会宣言

### 開催場所

埼玉会館 小ホール  
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4  
(浦和駅西口徒歩6分)

### 定員

500名 来場された方にはもちろん、  
オリジナルグッズをプレゼント!

### お申込み

<http://www.d-info.net/no-drug-saitama/>  
サイト内申込フォームよりお申込みください。



※募集期間 令和元年10月17日(木)～11月19日(火)正午  
※定員になり次第締め切ります。  
※インターネットにアクセスできない方は、  
下記の電話番号までお問合せください。

### お問合せ

**03-3515-6779**

受付時間 午前10時～午後5時(土日・祝日は除く)

麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会事務局(株式会社小学館集英社プロダクション内)

主催 厚生労働省、埼玉県

後援(予定) 埼玉県教育委員会、埼玉県警察本部、埼玉県薬物乱用防止指導員連合協議会、一般社団法人埼玉県医師会、  
一般社団法人埼玉県薬剤師会、株式会社テレビ埼玉、株式会社埼玉新聞社、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター



令和元年度

# 麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会

開催日時

令和元年11月23日(土・祝) 午後1時00分から午後3時30分

開催場所

埼玉会館 小ホール

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4

アクセス ●JR浦和駅(西口)下車 徒歩6分

入場無料

(定員500名)

ご来場者にはもちろん  
オリジナルグッズをプレゼント!



お申込み

<http://www.d-info.net/no-drug-saitama>

※募集期間:令和元年10月17日(木)午前10時~11月19日(火)正午

※サイト内の申込フォームよりお申込ください。

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

埼玉大会  
プログラムの  
概要  
(予定)

- 麻薬・覚醒剤乱用防止功労者表彰式
- 薬物乱用防止啓発ポスターコンクール  
受賞者表彰式
- 厚生労働省の薬物乱用防止に関する取組み
- 内谷正文氏による一人体験劇
- 内谷正文氏、ペンギンズ、専門家、  
県内学生によるトークセッション
- ペンギンズによるオリジナルパフォーマンス
- 大会宣言

## 出演者プロフィール



内谷 正文さん

埼玉県志木市在住 俳優、映画監督  
自身と家族の薬物依存の経験をもとに、2005  
年より薬物依存症をテーマにした一人体験劇  
「ADDICTION今日一日を生きる君」と体験談  
で学校の薬物乱用防止教室を中心に全国で  
250以上の公演を重ねている。

一人体験劇を映画化した「まっ白の闇」では監  
督を務め、日本芸術センター第9回映像グラン  
プリを受賞。



ペンギンズ

スーツ姿でオールバックの強面男が「ノブ  
オー」とドスの利いた声で呼びかけると、やや  
うしろで立っているアロハシャツの男が甲高  
い声で「アニキ!」と返すという「アニキと舎弟  
のノブオによる漫才」で人気を集めている。

「ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!!」  
(日本テレビ)  
「バクモン学園」(テレビ朝日)  
「勇者ああああ」(テレビ東京)  
など、出演多数。



堀口 忠利先生

米国カリフォルニア州立大学ノースリッジ校卒。  
専攻は心理学。アメリカで低い再発率を誇る薬物  
依存症回復施設「AADAP」においてカウンセラー  
として勤務・指導を行った。現在、聖マリアンナ医  
科大学で、「医師のためのカウンセリング講座」を  
担当しながら、刑事施設や保護観察所、精神保健福  
祉センターなどの薬物関連プログラムの実施・  
スーパーバイズにあたっている。厚生労働省「薬物  
乱用防止啓発訪問事業」では、これまでに300か所  
以上もの教育機関において薬物乱用防止教室を実  
施するなど、薬物乱用未然防止から依存症の回復  
まで、30年以上にわたり幅広く活動している。



中松 光司さん

NPO法人埼玉ダルクスタッフ。兵庫県生まれ。  
現在28歳。10代の頃、薬物依存に陥り、その  
後、家庭裁判所の少年審判にて「ダルク」のプロ  
グラムを受ける。現在は薬物依存者の社会復帰  
の手助けを行っている。



埼玉県マスコット  
「コバトン」「さいたまっち」

お問合せ

03-3515-6779 麻薬・覚醒剤乱用防止運動埼玉大会事務局

受付時間午前10時~午後5時(土日・祝日は除く)

(株式会社小学館集英社プロダクション内)